

東小野田小に体育用具

加美・佐藤工務店「後輩たちのために」



児童の健やかな成長を支援しようと、加美町の建設業、佐藤工務店（佐藤敦社長）は5

日、体育用具3点を地元の小野田小（吉沢ゆき校長）へ寄贈した。

佐藤社長の母校という縁。昨年も町に対して通学路用の防犯灯8基を贈っている。今回は七十七銀行（本部・仙台市青葉区）が発行する「77社会貢献私募債（寄付型）」の手数を購入費に充て、主に陸上競技で使う「グラウンドならし」「バックウエイトハードル」「ステップカラー

校長室で行われた贈呈式。（右から）佐藤社長、鈴木支店長、吉沢校長

「ラバーリング」をそろえた。

校長室で行われた贈呈式には、同行小野田支店の鈴木将慎支店長も同席。佐藤社長が母校への思いを語った上で「後輩たちのために役立ててほしい」と呼びかけると、目録を受け取った吉沢校長は「子どもたちがますます元気になるよう、教職員を含め大切に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べた。